



Tokyo Tech

2024年度採用特別研究員事務手続き

(制度概要・申請手続)

研究資金支援課研究資金助成グループ

Mail : j-fellow@jim.titech.ac.jp

電話 : 03-5734-3806 (内線 7221)

受付時間 : 8:30~17:15(12:15~13:15は昼休み)

事務室 : 事務局3号館 2階



Tokyo Tech

特別研究員制度について

特別研究員制度とは

特別研究員制度は、我が国の優れた若手研究者に対して、自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら研究に専念する機会を与え、研究者の養成・確保を図る制度です。

本年度より、特別研究員の申請と科研費（特別研究員奨励費）の応募を同時に申請することとなりました。



（博士課程在学者対象）

DC1, DC2



（博士学位取得者対象）

PD, RPD, CPD

◆研究奨励金

月々の「給与」のようなもの <ご自身の個人口座に振り込まれる>

DC1,DC2・・・月額 200,000円

PD,RPD・・・月額 362,000円

◆科研費（特別研究員奨励費）

科研費（特研費）の応募資格が与えられます。

研究遂行のための基金* <東工大に振り込まれ、大学で管理>

*基金課題は複数年で交付決定されるため、補助事業期間内であれば、研究の進捗に合わせて、研究費の前倒し使用・次年度使用など、年度の区切りにとらわれずに研究費を使用できます。

特別研究員の制限（主な内容）

- 原則として特別研究員以外の身分を持たないこと
→常勤職の就職が決まった場合には、特別研究員を辞退する必要がある
- 特別研究員の義務を遂行すること
→研究専念義務や研究報告書の提出
- 併給不可の資金援助を受けないこと
→国費を原資とする生活費支援を目的とした資金提供、
留学生においては国費外国人留学生制度による奨学金および母国の奨学金、
日本学生支援機構の貸与型の奨学金

受給不可



Tokyo Tech

申請資格について

◆ 特別研究員-DC

2024年4月1日現在、我が国の大学院博士課程に在学し、次のいずれかに該当する者（外国人も含む）

【DC1】

- 1.区分制の**博士課程後期第1年次相当（在学月数12ヶ月未満）**に在学する者
- 2.一貫制の博士課程第3年次相当（在学月数24ヶ月以上36ヶ月未満）に在学する者
- 3.後期3年の課程のみの博士課程第1年次相当（在学月数12ヶ月未満）に在学する者
- 4.医学、歯学、薬学又は獣医学系の4年制の博士課程第2年次相当（在学月数12ヶ月以上24ヶ月未満）に在学する者

【DC2】

- 1.区分制の**博士課程後期第2年次以上の年次相当（在学月数12ヶ月以上36ヶ月未満）**に在学する者
- 2.一貫制の博士課程第4年次以上の年次相当（在学月数36ヶ月以上60ヶ月未満）に在学する者
- 3.後期3年の課程のみの博士課程第2年次以上の年次相当（在学月数12ヶ月以上36ヶ月未満）に在学する者
- 4.医学、歯学、薬学又は獣医学系の4年制の博士課程第3年次以上の年次相当（在学月数24ヶ月以上48ヶ月未満に在学する者）

◆ 特別研究員-PD

1. 2024年4月1日現在、博士の学位を取得後5年未満の者（2019年4月2日以降に学位を取得した者。申請時においては見込みでも良い。）

※ 特別研究員PDの採用経験者を除く

2. 受入研究機関等の選定（研究機関移動）

- 受入研究機関については、大学院博士課程在学当時（修士課程として取り扱われる大学院博士課程前期は含まない）の所属大学等研究機関（以下「出身研究機関」という。）以外の研究機関を選定すること（研究機関移動）。
- 研究機関移動後の受入研究者については、出身研究機関の学籍上の研究指導者を選定することはできない。

PD申請資格審査ガイドライン

https://www.jsps.go.jp/file/storage/general/j-pd/data/shinsa/pd_shikaku.pdf

3. 国籍

申請時に、日本国籍を持つ者、又は日本に永住を許可されている外国人

◆ 選考方法

特別研究員等審査会の委員・専門委員による書面審査

https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_nittei.html (選考日程)

https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_houhou.html (選考方法)

≫ 書類提出 <学内締切> DC/PD: 5月23日 RPD: 5月8日
【注意】事務チェックを行うため学振の締切とは異なります！

≫ 第一次選考（二段階の書面審査）

申請者の審査区分に応じた専門委員6人による書面審査

→ 第一次採用内定者と第二次採用内定候補者を選定

10月上旬頃に結果開示 RPD: 8月上～中旬頃

≫ 第二次選考（10月～12月頃）

二次採用内定候補者について、改めて書面審査を実施

→ 1月上旬頃までに結果開示

採用内定者には別途、採用手続き等のご案内を行います。

申請資格・支給経費・採用期間などの詳細は、募集要項および日本学術振興会のWebサイトを十分にご確認ください。

(日本学術振興会>特別研究員)

https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_sin.html

申請書の閲覧サービス

過去、学振特別研究員に採用された方より、ご厚意でご提供いただいた申請書の閲覧サービスを行っております。＜閲覧のみ、写真撮影・複写は不可＞

スペースに限りがあるため、30分交代の事前予約制とさせていただきます。

件名「計画調書閲覧サービスの予約」

所属部局、職名、氏名

閲覧希望日時

を記載し、研究資金助成グループ（kakenhi@jim.titech.ac.jp）までメール送付願います。

予約の可否について、当グループよりご返信致します。

◆ 閲覧場所

大岡山 : 事務局3号館2階

研究資金助成グループ 内線3806、7221

* すずかけ台（S2棟1階）での閲覧を希望する場合は別途ご相談ください

◆ 閲覧時間 平日 9:00～12:15、13:15～17:00

「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」
についての本学での対応については検討中です。

決まり次第、関係者へご連絡させていただきます

◆ 研究資金支援課研究資金助成グループ

Mail : j-fellow@jim.titech.ac.jp

電話 : 03-5734-3806 (内線 3806, 7221)

受付時間 : 8:30~17:15 (12:15~13:15は昼休み)

居室 : 大岡山キャンパス、事務局3号館 2 階

正門をセブンイレブンに向かって直進、
道路左手にある検収センターの先隣り